



# 元気っ子通信

No.71

平成 30 年 3 月 6 日発行

## 「平成 30 年度学童入所にあたって」

学童に入ることを楽しみにしている新1年生、そして継続で入る子ども達、総勢40名が30年度のスタートとなります。定員40名で満杯です。

先日、朝日新聞の「声」欄に興味深い記事がありました。

### 「子供の時間は子どもに返そう」

なぜ日本人は働きすぎるのか。それは子どものころから、そのように訓練されているからではないか。学校が終わった後に習い事や塾に通うのは、子どもにしてみれば仕事が終わったと思ったらまた残業があるみたいなものだ。部活で早朝や放課後、土日も駆り出され、先輩や指導者に絶対服従で、子どもの頃から自分の時間が自由にならない生活を送ってきたからではないだろうか。

ぼーっと過ごす時間に、創造的発想が生まれる。創造性の生まれる余地を子どもたちに返してあげよう。そもそも子どもたちの時間なのだから。(朝日新聞 声より)

今はこんな風な意見を受け入れにくい時代ですが、ちょっと立ち止まって考えてみてはどうでしょう。習い事や部活が良くないということではありませんが、子どもに自由な時間を過ごさせることを私たち大人が意識の中にもっておくことも大事ななあと思いました。

### お願い

- ① お休みの連絡は必ず入れてください。
- ② お迎えに見えたときは車から降りて子どもを迎えてください。
- ③ 感染症予防の為に手拭き用ハンカチをポケットに入れ、清潔にすることを身につけましょう。
- ④ 着替えを一組用意してください。
- ⑤ 春休み、夏休み、冬休みの休暇は、お弁当、お茶を持参してください。
- ⑥ 学校の行事の代休は開所します。  
警報が出て、休校の場合は閉所します。  
感染症で学級閉鎖となった場合、対象児童は学童もお休みしてください。

※ 新1年生は4月1日から登所できます。

中瀬 美津子